

第 13 回 JADEC 年次学術集会
本質を見抜くチカラ
未来への扉をひらく勇気
(プログラム・講演抄録集)

会	期：	2026年7月18日（土）8：50～20：30 19日（日）8：00～15：30
配 信 期	間：	2026年8月1日（土）～31日（月）
会	長：	川崎市立川崎病院 津村 和大
形	態：	ハイブリッド方式 [現地開催：会期中 / 配信：会期後]
主	催：	JADEC（日本糖尿病協会）
後	援：	日本糖尿病学会 日本糖尿病療養指導士認定機構 日本歯科医師会 日本糖尿病教育・看護学会 日本病態栄養学会 日本くすりと糖尿病学会 日本糖尿病病理学療法学会 日本臨床衛生検査技師会

ご挨拶



JADEC（公益社団法人日本糖尿病協会） 理事長
清野 裕

JADEC 年次学術集会も、おかげさまで第 13 回を迎えることとなりました。本学術集会は、ダイアベティスケアに携わる多職種の医療者が立場を超えて学び合い、議論を重ねながら、より良い医療を探求する場として歩みを重ねてまいりました。

第 13 回学術集会は、会長に川崎市立川崎病院の津村和大先生をお迎えし、「本質を見抜くチカラ、未来への扉を開く勇気」をテーマに開催いたします。

私たちが見つめるべき本質とは、ダイアベティスそのものだけではなく、ダイアベティスとともに生きる「人」です。医療が高度化し、治療の選択肢が広がる時代だからこそ、一人ひとりの暮らしや価値観に寄り添う視点を失わず、新たな連携や実践へと踏み出す勇気が求められています。

津村先生は、本学術集会で、患者さんを取り巻く社会やコミュニケーションに目を向けた多彩なプログラムを企画されました。これまで好評を博してきたスモールグループディスカッションなど、参加者同士が活発に意見を交わす実践的なプログラムを継承しつつ、医療者と患者さんとのより良いコミュニケーションや、ダイアベティスケアを社会へどのように発信していくかについて、多角的な議論が展開されます。

参加者一人ひとりが、自らの日常診療や療養支援を新たな視点から見つめ直し、実践につながる多くの気づきが得られることを期待しております。

医療を取り巻く環境が大きく変化する今だからこそ、多職種がそれぞれの知見と経験を持ち寄り、ともに考え、ともに未来を描くことが求められています。ダイアベティスケアは、医療者だけで完結するものではなく、患者さんやご家族、そして地域社会との信頼と協働の中で育まれていくものです。本学術集会で交わされる議論が、それぞれの実践をさらに豊かなものとし、新たな未来への扉を開く契機となること、そしてダイアベティスとともに生きる人々が、自分らしく安心して暮らせる社会の実現につながることを心より期待いたします。

ご挨拶



第13回 JADEC 年次学術集会 会長
津村 和大

本質を見抜くチカラ

未来への扉を開く勇氣

この言葉に、私たちの願いを込めました。

糖尿病・ダイアベティス医療は、いま大きな転換点にあります。糖尿病を単なる代謝異常として捉える時代を越え、心血管疾患、腎障害、認知症、肥満症、フレイルなど、多様な病態と深く関わる疾患として理解する時代へと移りつつあります。さらに、診断・治療の進歩に加え、デジタル技術の導入、多職種連携の深化、当事者参画やアドボカシーの重要性が高まるなかで、医療の在り方そのものも大きく変化しています。

こうした変化のただ中で、私たちは日々の臨床、研究、教育の現場において、多くの選択と判断を迫られています。そのときに問われるのは、「何が本質なのか」を見極める力であり、同時に、新たな価値や仕組みを受け入れ、未来へ踏み出す勇氣ではないでしょうか。

本学術集会では、「本質理解」と「多視点統合」を出発点として、食事療法、運動療法、薬物療法、検査といった糖尿病医療の根幹を改めて見つめ直します。さらに、医療の質、組織マネジメント、社会への情報発信、アドボカシー、医療 DX など、多様な領域を横断しながら議論を深めてまいります。そこでは、単なる知識の共有にとどまらず、異なる立場や価値観が交わることで、新たな視点と気づきが生まれることを期待しています。

本学術集会のもう一つの特徴は、「対話」と「交流」を重視している点にあります。シンポジウムや鼎談に加え、コントラバーシー、スモールグループディスカッション、体験型プログラムなどを通じて、参加者同士が率直に意見を交わし、ともに考える場を数多く設けました。医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、リハビリテーション専門職、臨床検査技師といった医療者に加え、企業の皆さま、そして当事者の方々にもご参画いただき、多様な視点が交差する場となることを願っております。

また、企業との共創という新たな可能性にも挑戦しています。医療の現場で培われた実践知と、企業が有する技術や発想が結びつくことで、これまでにない価値が生み出されると信じています。本学術集会が、持続可能な医療と社会の実現に向けた、新たな連携の起点となれば幸いです。

私たちのこの集いは、一つの正解を提示する場ではありません。むしろ、それぞれの立場から率直に語り合い、ときに迷い、ときに立ち止まりながら、未来への道筋をともに見出していく場でありたいと考えています。

「本質を見抜くチカラ」と「未来への扉を開く勇氣」を胸に、これからのより良い糖尿病・ダイアベティス医療の姿を、皆さまとともに描いていければ幸いです。

目 次

理事長からのご挨拶	2
会長からのご挨拶	3
会場案内図	5
日程表	6～9
お知らせ	10～11
座長・演者・CDEL 報告・研究助成報告の先生方へ（受付）	12

プログラム【抄録】

開 会 挨 拶	14
表 彰 式	14
受 賞 講 演	14
会 長 講 演	15 【48】
サイエンスとアートの融合	15
コ ン ト ラ バ シ ー	16
フロントラインセッション	16
災害時のダイアベティス医療	17
鼎 談	17
シ ン ポ ジ ウ ム	18～20
イブニングセミナー	21
共 催 シンポジウム	21
ランチョンセミナー	22～24
モーニングセミナー	24
本質を見抜く対話ラボ	25
C D E M e e t i n g	25
スモールグループディスカッション	26
ハンズオンセミナー	26
体 験 プ ロ グ ラ ム	27
スタートアップセミナー	28
若手研究者助成報告	29
JADEC 研究・教育基金研究助成報告	29
メディカルスタッフ育成研究助成報告	30
高齢者糖尿病臨床研究助成報告	30
C D E L 活 動 報 告	31～33
特 別 募 集	34 【49～55】
一 般 演 題	35～46 【56～133】
企 業 展 示	134
広 告 掲 載 企 業	134
ストラップ広告企業	134
共 催 企 業	134

会場案内図

13th JADEC 年次学術集会

 国立京都国際会館
Kyoto International Conference Center



2026年7月18日(土)

・・・現地のみプログラム

・・・現地 & 配信プログラム

	メインホール	さくら	Room D	Room E	Room C-1	Room C-2
9:00	開会 サイエンスとアートの融合① 食事 座長 池田 香織 蒲澤 秀門 山本 恭子					
9:45	サイエンスとアートの融合② 運動 座長 赤井 裕輝 加賀 英義 溝口 桂	特別募集 チーム医療実践例 JADEC資材活用例 座長 小倉 雅仁 石川 万里子	口演発表① 001-01～06 アドボカシー活動1 座長 小林 邦久 宮脇 一真	口演発表③ 003-01～06 様々な連携 座長 松村 美穂子 中澤 正絵	口演発表⑤ 005-01～07 高齢者 座長 佐藤 雄一 中尾 矢央子	口演発表⑦ 007-01～06 臨床研究 座長 釣谷 大輔 柳瀬 昌樹
10:30	サイエンスとアートの融合③ 薬物 座長 松橋 有紀 村上 隆亮 近澤 真司	高齢者臨床研究助成報告 座長 寺内 康夫 今井 佐恵子	口演発表② 002-01～07 アドボカシー活動2 座長 太田 節 宇野 洋一	口演発表④ 004-01～07 JADEC資材の活用 座長 柴田 大河 佐竹 正子	口演発表⑥ 006-01～06 栄養・食事療法 座長 諏佐 真治 村松 典子	口演発表⑧ 008-01～07 デジタルツールの活用 座長 清野 祐介 小園 亜由美
11:15	会長講演 座長 遅野井 健 津村 和夫					
12:00	ランチョンセミナー① 座長 清野 裕 田中 永昭 古川 慎哉	ランチョンセミナー② 座長 原田 範雄 野本 博司	ランチョンセミナー③ 座長 藤本 新平 佐藤 史織 戸崎 貴博	ランチョンセミナー④ 座長 稲垣 暢也 神谷 英紀	ランチョンセミナー⑤ 座長 矢部 大介 廣田 勇士	ランチョンセミナー⑥ 座長 今川 彰久 阿比留 教生
13:00	シンポジウム① 本質を見抜くチカラ ～多職種の“リアル”を学ぶ 参加型シンポジウム～ 座長 津村 和夫 野見山 崇 稲垣 美智子 北谷 直美 水野 寛夫	コントラバシー① どこまで制限する？ 高齢者DKD 座長 内田 貴康 山内 真之 林 哲範	スモールグループ ディスカッション MASH/MASLD	スモールグループ ディスカッション 移行期医療 における 困難の克服	スタートアップ セミナー 自己注射 鳥塚 一子 鎌田 智恵子	スタートアップ セミナー 運動 平沢 良和 谷名 英章
14:00	フロントラインセッション ダイアベティス医療における AI活用法 座長 柴田 大河 福岡 真悟	コントラバシー② いつまで続ける？ 栄養指導 座長 下野 大 福元 聡史 古川 千早				
15:00	鼎談 これからのダイアベティス医療を 担う医療人へのメッセージ 清野 裕・門脇 孝・瀧美 義仁	シンポジウム② 地域特性に応じた医療 座長 赤司 朋之 野中 文陽 茅山 加奈江 江頭 清美 戎谷 幸子 山川 佳佑			スタートアップ セミナー フットケア 柳井田 恭子 内藤 祥子 土屋 千恵子	スタートアップ セミナー 食事 青木 茜 関西 真穂
16:00	表彰式		CDEL活動報告 研究助成報告 ※メインホールホワイエ			
17:00	受賞講演 座長 南條 輝志男 松橋 有紀 横田 富子 矢島 鉄也		CDE meeting 進行役 赤司 朋之 石川 万里子	本質を見抜く対話ラボ EXPERT社員× 医療者共創セッション 進行役 小山 由起 郷田 秀樹		
18:00	イブニングセミナー 肥満症治療の新時代 座長 窪田 直人・野本 尚子 山崎 裕自・矢部 大介 野口 緑・石井 克尚 門脇 孝・清野 裕					
19:00						
20:00		情報交換会				
21:00						

2026年7月18日(土)

・・・現地のみプログラム

・・・現地 & 配信プログラム

イベントホール						RoomH/ホワイエ
9:00	ホスター発表① P01-01～07 CDELの活動 座長 片田 圭一	ホスター発表③ P03-01～08 施設での 取り組み 座長 三宅 映己	ホスター発表⑤ P05-01～08 啓発・支援活動 座長 大倉 瑞代	ホスター発表⑦ P07-01～07 食事・運動療法 座長 藤本 良士	ホスター発表⑨ P09-01～07 血糖測定 座長 野澤 彰	ホスター発表⑪ P11-01～08 臨床研究 座長 曹 圭龍
10:00	ホスター発表② P02-01～07 医療スタッフの 教育 座長 山崎 真裕	ホスター発表④ P04-01～06 様々な連携 座長 村尾 和良	ホスター発表⑥ P06-01～07 合併症・併存症 座長 原口 卓也	ホスター発表⑧ P08-01～06 肥満 座長 大守 泰広	ホスター発表⑩ P10-01～07 インスリン治療 座長 藤井 博之	ホスター発表⑫ P12-01～06 様々な症例 座長 矢野 裕
11:00	スモールグループ ディスカッション 高齢者の栄養・食事療法 災害対策 ダイアベティス解体新書！					企業展示
12:00						
13:00						
14:00						
15:00						
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						
21:00						

2026年7月19日(日)

…現地のみプログラム

…現地 & 配信プログラム

	メインホール	さくら	Room D	Room E	Room C-1	Room C-2
8:00	00 モーニングセミナー 座長 浜本 芳之 岡田 由紀子					
9:00	00 シンポジウム③ ダイアベティス医療の価値を 可視化するために ～医療の質・経営・ 社会的価値の再考～ 座長 津村 和大 今中 雄一 戸崎 貴博 中村 昭伸	00 コントラバシー③ どちらを優先する？ 糖尿病薬 座長 野見山 崇 中西 修平 吉田 昌史	00	00	00 スタートアップ セミナー 自己注射 鳥塚 一子 鎌田 智恵子	
10:00	30	30 災害時のダイアベティス医療 座長 安西 慶三 八幡 和明	00 スモールグループ ディスカッション 歯科医科連携	00 ハンズオン セミナー SAP/CSII 小出 景子	30	30
11:00	00 シンポジウム④ プロフェッショナルに学ぶ 発信力と情報リテラシー ～ダイアベティス医療と 社会をつなぐ情報戦略～ 座長 堀田 裕子 座長 亀田 啓 斉藤 浩一 亀井 尚裕 北澤 京子	00 シンポジウム⑤ 「伝える」から「引き出す」へ ～ダイアベティス医療における コミュニケーション実践学～ 座長 森野 勝太郎 松澤 陽子 前田 利恵子 皆藤 章			30 スタートアップ セミナー フットケア 柳井田 恭子 内藤 祥子 土屋 千恵子	30 スタートアップ セミナー 食事 青木 茜 関西 真穂
12:00	10	10	10	10	10	10
13:00	00 共催シンポジウム (ランチョンセミナー⑦) CDEが支える 安心の低血糖対策 進行役 石垣 泰・柴田 大河 岩倉 敏夫 坂本 則子 熊野 球乃 竹内 里奈	00 ランチョンセミナー⑧ 座長 遅野井 健 安西 慶三	00 ランチョンセミナー⑨ 座長 下野 大 野見山 崇	00 ランチョンセミナー⑩ 座長 渥美 義仁 白濱 龍太郎	00 ランチョンセミナー⑪ 座長 寺内 康夫 大坂 貴史	00 ランチョンセミナー⑫ 座長 山田祐一郎 山本 恭子 松田 拓郎
14:00	50 シンポジウム⑥ 共感だけで終わらせない アドボカシー 座長 松村 美穂子 田中 永昭 朝倉 充俊 大村 詠一	50 体験プログラム カードシステム 進行役 遅野井 健 安西 慶三 道口佐多子 永渕 美樹	20 体験プログラム カンパセーション マップ 進行役 下野 大 小内 裕 小倉 雅仁 古田 均 古谷 千早	20 体験プログラム 血糖自己測定 司会・演者 森 保道 ファシリテーター 面谷 智子 肥後 直子 田中 容子 上村 昂奇		
15:00	20 閉会					
16:00						

2026年7月19日(日)

	イベントホール	RoomH/ホワイエ
8:00		
9:00		
10:00	スモールグループ ディスカッション	
11:00	重症化予防の理想と現実 皮下硬結 肥満	
12:00		企業展示
13:00		
14:00		
15:00		
16:00		

お 知 ら せ

1. 開催方法

- ① 現地開催ならびに会期後のオンデマンド配信のハイブリット方式での開催です。
 - ② 会期中（7月18-19日）のライブ配信はありません。
 - ③ プログラムには下記2通りがございます。
 - ◆「現地のみプログラム」・・・・・・会期中の現地開催のみ・配信はなし
 - ◆「現地&配信プログラム」・・・・・・会期中の現地開催ならびに会期後の配信
- ※配信期間：2026年8月1日（土）～8月31日（月）
- ④ 受付：抄録集とネームホルダーを、当日「参加受付」にてお受け取りください。
「参加受付」は会場1階「正面玄関」にあります。
会場内では、ネームホルダーをご利用いただき、参加証を常にご着用ください。

2. 単位

①「CDEJ」

更新4単位＜第2群＞（演題発表筆頭演者：2単位加算[但し、審査あり]）

参加登録フォームで、CDEJ 認定機構への情報提供に同意し、認定番号を入力することで、単位登録されます。
認定更新申請時に参加証明書を添えて申請していただきます。参加証明書は大切に保管しておいてください。

CDEJ 認定機構 事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷2-30-7 本郷 T&S ビル4階

TEL：03-3815-1481 FAX：03-3815-1487

②「CDEL」

札幌LCDE＞参加：5単位 発表：2単位加算

特定非営利活動法人秋田県糖尿病対策推進協議会＞参加：8単位 発表：2単位加算 論文の提出：2単位加算

山形県糖尿病療養指導士会＞参加：3単位 発表：2単位加算

宮城県糖尿病療養指導士認定委員会＞参加：4単位（指定研修-A群） 発表：2単位加算（指定研修-A群）

福島県糖尿病療養指導士会＞参加：2単位 発表：2単位加算

群馬県糖尿病療養指導認定機構＞参加：4単位

栃木県糖尿病療養指導士認定機構＞参加：5単位 発表：2単位加算

東京糖尿病療養指導士認定機構＞参加：5単位（東京CDE、東京CDS）

千葉県糖尿病対策推進会議＞参加：3単位

埼玉県糖尿病協会＞参加：2単位

山梨糖尿病協会＞参加：4単位 発表：2単位加算

東北信地域糖尿病療養指導士育成会＞参加：4単位

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構＞参加：4単位 発表：2単位加算

静岡東部糖尿病療養指導研究会＞参加：4単位

静岡中部糖尿病療養指導士養成運営委員会＞参加：5単位

岐阜県CDEネットワーク＞参加：5単位 発表者・共同演者：2単位加算

とやまCDEネットワーク＞参加：4単位 発表：1単位加算

滋賀糖尿病療養指導士認定委員会＞参加：5単位 発表者・共同演者：2単位加算

京都府糖尿病療養指導士認定委員会＞参加：6単位 発表：2単位加算

大阪糖尿病協会＞参加：5単位

奈良糖尿病療養指導士（CDEなら）認定委員会＞参加：3単位

糖尿病療養指導士兵庫県連合会＞参加：4単位 発表：2単位加算

和歌山地域糖尿病療養指導士（WLCDE）認定委員会＞参加：5単位

広島県糖尿病療養指導士認定機構＞参加：5単位 発表：3単位加算

鳥取県糖尿病療養指導士認定機構＞参加：5単位

島根県糖尿病療養指導士認定機構＞参加：4単位 発表：1単位加算

山口県糖尿病対策推進委員会▶参加：1 単位 発表：1 単位加算
 かがわ糖尿病療養指導士機構▶参加：1 単位 発表：2 単位加算
 CDE 徳島（徳島県地域糖尿病療養指導士認定機構）▶参加：1 単位
 高知県糖尿病療養指導士認定機構▶参加：4 単位 発表：2 単位加算
 愛媛糖尿病療養指導士認定制度委員会▶参加：4 単位 筆頭演者：3 単位加算
 福岡糖尿病療養指導士会▶参加：5 単位
 大分県糖尿病療養指導士認定委員会▶参加：3 単位 筆頭演者：3 単位加算 共同演者：1 単位加算
 長崎地域糖尿病療養指導士認定委員会（LCDE-Nagasaki）▶参加：2 単位
 熊本地域糖尿病療養指導士認定委員会▶認定委員会が指定する更新認定講座
 宮崎地域糖尿病療養指導士認定機構▶参加：5 単位
 沖縄 CDE 会▶参加：5 単位

※上記以外にも認定更新単位としてお認めいただいている CDEL がございます。

詳細はご所属の CDEL にご確認ください。

- ③「JADEC（日本糖尿病協会） 登録医・認定医・登録歯科医」……講習会の受講 1 回分
 [参加証明書]が出席証明となります。
- ④「JADEC（日本糖尿病協会） ダイアベティス関連企業 EXPERT 社員」……更新 10 単位分
 [参加証明書]が出席証明となります。
- ⑤「日本糖尿病学会 専門医」……参加 3 単位 演者：3 他単位加算（※）
 ※更新申請時の審査となるため、認められない場合もございます。

⑥「日本病態栄養学会」

病態栄養専門（認定）管理栄養士……参加：3 単位
 糖尿病病態栄養専門管理栄養士……参加：5 単位 筆頭演者 5 単位加算
 認定申請時に参加証明書の写しか原本を添えて申請していただきます。
 参加証明書は大切に保管しておいてください。

日本病態栄養学会 事務局 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-14-5 新宿KMビル 3 階
 TEL: 03-5363-2361 FAX: 03-5363-2362

⑦「日本くすりと糖尿病学会」

糖尿病薬物療法認定薬剤師・履修薬剤師……参加：3 単位 筆頭演者：2 単位加算 共同演者：1 単位加算
 認定申請時に参加証明書の写しか原本を添えて申請していただきます。
 参加証明書は大切に保管しておいてください。

日本くすりと糖尿病学会 事務局 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-14-4 直平ビル 2 階
 (株) アドヴァンセッション内 TEL: 03-6905-7661 FAX: 03-6905-7662

3. スモールグループディスカッション・ハンズオンセミナー・体験プログラム

- ・現地のみのプログラムです。
- ・事前登録済の方は予めご連絡しましたグループの座席にお座りください。

4. ランチョンセミナー・イブニングセミナー・モーニングセミナー

- ・現地のみのプログラムです。（※イブニングセミナーのみ現地&配信プログラムです。）
- ・ランチョン／イブニング／モーニングは整理券を発行しません。各会場で直接お弁当・軽食をお受け取りください。
 ※お弁当等は共催社のご好意によるものです。数には限りがあります事をご了承ください。

5. 注意事項・禁止事項

- ・配信動画、講演スライド等の録画・録音・撮影・印刷や画面をスクリーンショット等でキャプチャーする行為、
 また、無断転用・複製は一切禁止いたします。

6. 学会本部

JADEC（公益社団法人日本糖尿病協会） 事務局
 〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-2-4 麹町セントラルビル 8 階
 TEL (03)3514-1721 FAX (03)3514-1725 e-mail meeting@nittokyo.or.jp

座長・演者・CDEL 報告・研究助成報告の先生方へ（受付）

1. 座長・演者の先生方へ

- ・＜座長・演者受付＞はございませんので、各会場へ直接お越しください。

■ポスター発表

- ・発表時間は7分（発表5分・討論2分）です。
- ・ポスターの貼付は7月18日(土)の8:00～9:00までに、撤去は7月19日(日)の13:00までです。13:00を過ぎても放置されているポスターは事務局で処分させていただきますので、予めご了承ください。
- ・セッション開始時には発表ポスター前にお越しください。

■口演発表

- ・発表時間は10分（発表7分・討論3分）です。
- ・発表の10分前には「次演者席」に着席してください。
- ・発表時は、演者ご自身で演台上に設置されているキーボード・マウスを操作していただきます。

■PCの試写・データのお預かり

- ・受付：PCセンター「Room157」 18日：8:00～18:00 / 19日：7:30～14:00
- ・発表の1時間前までにPCセンターにて動作確認を必ず行ってください。
(最初のセッションで発表される演者の方は、8:45までに受付してください。)
- ・データのお預かり、PC持込、いずれも場合も受付が必要です。

■発表データ

- ・PCのOSはWindows11になります。
(MacはPC持込の場合のみ対応可能です。)
- ・発表データはPowerPoint 2016以降のバージョンで保存してください。
- ・PowerPoint ファイル内の音声出力はできません。
- ・受付可能なメディアはUSBメモリーのみです。
- ・文字フォントはPowerPointに設定されている標準的なフォントを推奨します。
- ・プレゼンテーションに他のデータ（静止画、動画、グラフ等）をリンクさせている場合は、必ず元のデータも保存してください。

■PC持込の場合

- ・接続はHDMIです。
- ・PC本体の外部モニター出力端子の形状を必ず確認してください。
HDMI端子が無い場合は、必ず変換アダプターをご持参ください。
- ・ACアダプターは各自でご持参してください。
- ・液晶プロジェクターの解像度はFHD（1920×1080）です。
解像度の切替が必要なPCは、あらかじめ設定が必要です。
- ・PC受付にて動作確認後、発表の30分前までに会場内の機材卓へPC本体をご持参してください。
- ・万が一に備え、バックアップ用としてUSBメモリーにデータを保存し、持参してください。

2. CDEL 報告・研究助成報告の先生方へ

- ・ポスターの貼付は7月18日(土)の8:00～12:00に、撤去は7月19日(日)の15:00までです。15:00を過ぎても放置されているポスターは事務局で処分させていただきますので、予めご了承ください。
- ・セッション開始時には報告ポスター前にお越しください。

プログラム

開 会 挨拶

表彰式

受賞講演

会長講演

サイエンスとアートの融合

コントラバシード
どこまで制限する？ 高齢者 DKD
いつまで続ける？ 栄養指導
どちらを優先する？ 糖尿病薬

フロンティアセッション
ダイアベティス医療における AI 活用法

災害時のダイアベティス医療
中越地震の実体験

鼎 談

シンポジウム
①本質を見抜くチカラ
②地域特性に応じた医療
③ダイアベティス医療の価値を可視化するために
④プロフェッショナルに学ぶ発信力と情報リテラシー
⑤「伝える」から「引き出す」へ
⑥共感だけで終わらせないアドボカシー

イブニングセミナー

共催シンポジウム
CDE が支える “安心の低血糖対策”

ランチョンセミナー

モーニングセミナー

本質を見抜く対話ラボ
EXPERT 社員×医療者共創セッション

C D E M e e t i n g

スモールグループ
ディスカッション

ハンズオンセミナー
S A P / C S I I

体験プログラム
カンバセーション・マップ
カードシステム
血糖自己測定

スタートアップセミナー

若手研究者助成報告
JADEC 研究・教育基金研究助成報告
メディカルスタッフ育成研究助成報告
高齢者糖尿病臨床研究助成報告

C D E L 活動報告

特別募集
チーム医療実践例
JADEC 資材活用例

一般演題
口演発表・ポスター発表・動画発表

開会挨拶・表彰式・受賞講演

メインホール／現地&配信

開 会 挨 拶

第1日目 7月18日(土) 8:50～9:00

第13回 JADEC 年次学術集会 会長 津村 和大

JADEC 賞 表彰式

第1日目 7月18日(土) 16:10～17:00

Aretaeus Award for Outstanding Scientific & Health Care Achievement	JADEC(公益社団法人日本糖尿病協会)	矢島 鉄也
Palamedes Award for Leadership and Service in Diabetes	埼玉県糖尿病協会	横田 富子
William Cullen Award for Achievement in Clinical Diabetes Research	弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学／黒石市国民健康保険黒石病院 糖尿病・内分泌内科	松橋 有紀
Tachikawa・Oobe Award	金沢大学	稲垣美智子
JADEC Award for the Excellent Corporate Committee Members	大正製薬株式会社	奥山 理沙
Yu Kouchi Award	公立豊岡病院 内分泌・糖尿病内科	岸本 一郎
Masae Minami Award	加藤内科クリニック	加藤 光敏
	加藤内科クリニック	加藤 則子
JADEC Award for Excellent Diabetes Educator in Doctor	太田西ノ内病院 糖尿病内科	太田 節
JADEC Award for Excellent Diabetes Educator in Nurse	佐賀大学医学部 看護学科生涯発達看護学講座	永渕 美樹
JADEC Award for Excellent Diabetes Educator in Dietitian	国家公務員共済組合連合会虎の門病院 栄養部	山本 恭子
JADEC Award for Excellent Diabetes Educator in Pharmacist	萬田記念病院 薬局	中野 玲子
JADEC Award for Excellent Diabetes Educator in Physical therapist	筑波大学 システム情報系知能制御工学域	鈴木 康裕
JADEC Award for Excellent Diabetes Educator in Medical technologist	獨協医科大学埼玉医療センター 臨床検査部	小関 紀之

JADEC 賞 受賞講演

第1日目 7月18日(土) 17:00～17:50

座長	和歌山ろうさい病院	南條輝志男
AL-001 William Cullen Award for Achievement in Clinical Diabetes Research	弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学／黒石市国民健康保険黒石病院 糖尿病・内分泌内科	松橋 有紀
AL-002 Palamedes Award for Leadership and Service in Diabetes	埼玉県糖尿病協会	横田 富子
AL-003 Aretaeus Award for Outstanding Scientific & Health Care Achievement	JADEC(公益社団法人日本糖尿病協会)	矢島 鉄也

会長講演

メインホール／現地&配信

会長講演

第1日目 7月18日(土) 11:20～11:50

座長

医療法人健清会那珂記念クリニック 遅野井 健

PL-001 未来への扉をひらく、その先へ — 本質を見つめ、人を育て、社会に希望を届けるために —
第13回 JADEC 年次学術集会 会長 津村 和太

サイエンスとアートの融合

メインホール／現地&配信

サイエンスとアートの融合

第1日目 7月18日(土) 9:00～9:45

サイエンスとアート融合 ① 食事

座長

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科学 池田 香織

SA-011 エネルギー摂取量算出に用いる体重は？ — CKD 併存時の考え方
福島県立医科大学 会津坂下腎栄養アカデミー 蒲澤 秀門
SA-012 食と Life Story に寄り添う栄養支援 — ダイアベティスにおけるサイエンスとアートが出会う場所 —
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 栄養部 山本 恭子

第1日目 7月18日(土) 9:45～10:30

サイエンスとアート融合 ② 運動

座長

医療法人ひろせ会広瀬病院 赤井 裕輝

SA-021 「運動しましょう」のその先へ — 身体活動量・生活活動・運動の違いから考える糖尿病支援 —
順天堂大学医学部 糖尿病・内分泌内科 加賀 英義
SA-022 糖尿病を持つ人のアクティビティをナッジする
JA 山口厚生連周東総合病院 リハビリテーションセンター 溝口 桂

第1日目 7月18日(土) 10:30～11:15

サイエンスとアート融合 ③ 薬物

座長

弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学 松橋 有紀
黒石市国民健康保険黒石病院 糖尿病・内分泌内科

SA-031 ダイアベティスの薬物治療 — 大学病院の立場から —
京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学 村上 隆亮
SA-032 ダイアベティスの薬物治療 — 地域密着型医療の立場から —
国民健康保険板柳中央病院 内科 近澤 真司

コントラバシー

さくら／現地&配信

コントラバシー

第1日目 7月18日(土) 13:00～14:00

コントラバシー ① どこまで制限する？ 高齢者DKD

—腎保護・薬剤費・食の楽しみ・フレイルをどう考えるか—

座長

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 内分泌代謝科

内田 貴康

CV-011 腎保護・標準治療を重視

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 腎センター内科

山内 真之

CV-012 生活機能・費用負担・食の楽しみを重視

北里大学 看護学部 基礎看護学

林 哲範

第1日目 7月18日(土) 14:00～15:00

コントラバシー ② いつまで続ける？ 栄養指導

—「卒業」と「支援継続」の分岐点を考える—

座長

二田哲博クリニック姪浜

下野 大

CV-021 継続

トヨタ記念病院 栄養課

福元 聡史

CV-022 卒業

いどがや内科・糖尿病内科クリニック 栄養室

古谷 千早

第2日目 7月19日(日) 9:00～10:00

コントラバシー ③ どちらを優先する？ 糖尿病薬

—やせ型2型糖尿病、DPP-4阻害薬の次の一手—メトホルミンか、イメグリミンか—

座長

順天堂大学医学部附属静岡病院 糖尿病・内分泌内科

野見山 崇

CV-031 メトホルミン派

川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学

中西 修平

CV-032 イメグリミン派

自治医大さいたま医療センター 内分泌代謝科

吉田 昌史

フロントラインセッション

メインホール／現地&配信

フロントラインセッション

第1日目 7月18日(土) 14:30～15:25

座長

大垣市民病院糖尿病 糖尿病・腎臓内科

柴田 大河

FS-001 ダイアベティス医療におけるAI 活用法

広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学
京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻

福岡 真悟

災害時のダイアベティス医療

さくら／現地&配信

災害時のダイアベティス医療

第2日目 7月19日(日) 10:00～10:30

座長

有田伊万里共立病院 糖尿病・内分泌・代謝センター

安西 慶三

DD-001 中越地震の実体験

長岡中央総合病院

八幡 和明

鼎談

メインホール／現地&配信

鼎談

第1日目 7月18日(土) 15:25～16:00

TC-011 これからのダイアベティス医療を担う医療人へのメッセージ

国家公務員共済組合連合会虎の門病院

門脇 孝

慈誠会・光が丘病院 糖尿病センター

渥美 義仁

JADEC (公益社団法人日本糖尿病協会) 理事長／関西電力病院

清野 裕

シンポジウム

メインホール・さくら／現地&配信

シンポジウム①～②

第1日目 7月18日(土) 13:00～14:30

シンポジウム ① メインホール

本質を見抜くチカラ～多職種の“リアル”を学ぶ参加型シンポジウム～

ダイアベティス医療には、患者さんの生活上の悩みや多職種連携、人材育成、組織運営など、検査値だけでは見えない多くの課題があります。本セッションでは、医療・教育・組織運営の現場で得られた経験をもとに、本当に大切なことは何か、その本質を見抜く力をどのように身につけるかについて考えます。参加者同士の意見共有やリアルタイムアンケートも交えながら、ダイアベティス医療の未来に必要な視点を探る参加型シンポジウムです。

座長 第13回JADEC年次学術集会 会長／川崎市立川崎病院 病態栄養治療部 津村 和大

SY-011 ダイアベティス治療薬の本質を見抜く ～血糖降下か、臓器保護か？～

順天堂大学医学部附属静岡病院 糖尿病・内分泌内科

野見山 崇

SY-012 看護はなにを観ているか？— “行動を仕掛けて” 観察する—

金沢大学

稲垣美智子

SY-013 本質を見抜くチカラ～食の支援を通じて、多職種連携から学ぶ～

関西電力病院 疾患栄養治療部

北谷 直美

SY-014 薬剤師として、患者家族として — “本質”を見抜くために必要な視点

福井県済生会病院 薬剤部

水野 賀夫

第1日目 7月18日(土) 15:00～16:30

シンポジウム ② さくら

地域特性に応じた医療

地域医療には、人口減少や医療スタッフ不足、多職種連携、人材育成など、さまざまな課題があります。本セッションでは、それぞれの地域の特徴や実情に合わせて、限られた医療資源の中でどのように良い医療を続けていくかを考えます。地域で実践を続ける演者の経験をもとに、地域に根ざした医療の大切な考え方や今後のあり方について、参加者の皆さんとともに考える機会とします。

座長

社会医療法人シマダ嶋田病院 内科
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 離島・へき地医療学講座
石川県国民健康保険団体連合会

赤司 朋之

野中 文陽

茅山加奈江

SY-021 離島へき地における地域特性を踏まえた五島中央病院の取り組み

五島中央病院 栄養科

江頭 清美

SY-022 地域特性に応じた医療 ～高知県室戸市の現状～

らいおん堂薬局 室戸店

山川 佳佑

SY-023 健診結果を住民のものに！海陽町の保健医療連携の歩み
～糖尿病有病者・予備群 25%減少を目指して～

海陽町 子どもあゆみ保健課

戎谷 幸子

シンポジウム

メインホール・さくら／現地&配信

シンポジウム③～④

第2日目 7月19日(日) 9:00～10:30

シンポジウム ③ メインホール

ダイアベティス医療の価値を可視化するために～医療の質・経営・社会的価値の再考～

「ダイアベティス医療の価値を見える形にすること」をテーマに、医療の質や経営、社会への貢献について考えます。患者さんにとって本当に価値のある支援とは何か、また医療者の日々の取り組みをどのように社会へ伝え、未来につなげていくかを、多職種の立場から話し合います。研究者、医療者、経営者それぞれの視点を交えながら、これからのダイアベティス医療のあり方を考える機会とします。

座長 第13回JADEC年次学術集会 会長／川崎市立川崎病院 病態栄養治療部 津村 和大

SY-031 ダイアベティス医療（糖尿病医療）の質・経営・社会的価値の再考

京都大学大学院医学研究科 ヘルスセキュリティセンター健康危機管理システム学
同 社会健康医学系専攻医療経済学

今中 雄一

SY-032 医療の質とクリニック経営 ～理想と現実の間で～

医療法人 TDE 糖尿病・内分泌内科クリニック TOSAKI

戸崎 貴博

SY-033 大学病院から見たダイアベティス医療の価値—診療・教育・研究・組織運営を通して考える—

北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室

中村 昭伸

第2日目 7月19日(日) 10:30～12:00

シンポジウム ④ メインホール

プロフェッショナルに学ぶ発信力と情報リテラシー～ダイアベティス医療と社会をつなぐ情報戦略～

医療情報が広く発信される一方で、誤情報や分かりやすさを優先した偏った情報も増えています。本セッションでは、「医療情報の発信と社会との対話」をテーマに、患者さんや社会に正しく分かりやすく情報を届けるために何が必要かを考えます。情報リテラシーやメディア、コミュニケーションの専門家とともに、医療者がどのように情報を発信し、社会とより良い関係を築いていくかについて議論します。

座長 北海道大学病院 糖尿病・内分泌内科 亀田 啓
JADEC（公益社団法人日本糖尿病協会） 堀田 裕子

SY-041 AC ジャパンが目指す社会啓発と AC ジャパンから見た JADEC～支援キャンペーンの役割と意義～

公益社団法人ACジャパン

斉藤 浩一

SY-042 広告業界のプロが考える良い広告とは～「医療」と「広告」～

株式会社電通アドギア

亀井 尚裕

SY-043 健康・医療情報を受け取る側と届ける側、お互いが注意すべきこと

医療ジャーナリスト／京都薬科大学非常勤講師

北澤 京子

シンポジウム

メインホール・さくら／現地&配信

シンポジウム⑤～⑥

第2日目 7月19日(日) 10:30～12:00

シンポジウム ⑤ さくら

「伝える」から「引き出す」へ～ダイアベティス医療におけるコミュニケーション実践学～

ダイアベティス医療では、患者さんとのコミュニケーションが治療や行動変容に大きく影響します。しかし、伝えたつもりでも十分に伝わらないことがあります。本セッションでは、患者さんの思いや価値観を理解し、行動変化への意欲を引き出す関わり方について、多職種のそれぞれの視点を共有しながら考えます。明日からの診療や療養指導にすぐ役立つコミュニケーションの工夫や言葉がけを、参加者の皆さまとともに学ぶ参加型セッションです。

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 糖尿病・内分泌内科学 森野勝太郎

- SY-051 ダイアベティス・糖尿病医療で求められるコーチングのエッセンス
松澤内科・糖尿病クリニック 松澤 陽子
- SY-052 キャッチャーミットの構え方
株式会社MOF 前田利恵子
- SY-053 コミュニケーションの臨床性について考える
京都大学名誉教授 皆藤 章

第2日目 7月19日(日) 13:50～15:20

シンポジウム ⑥ メインホール

共感だけで終わらせないアドボカシー

糖尿病アドボカシーへの関心が高まる一方で、スティグマや誤解、就労・学校生活での困りごとなど、当事者が抱える課題はまだ多く残っています。本セッションでは、「共感だけで終わらせないアドボカシー」をテーマに、糖尿病とともに生きる人々が直面する現実や、理想と現実のギャップについて率直に語り合います。多様な立場から意見を共有し、より良い支援や社会づくりにつながるヒントを探る機会とします。

座長 上都賀総合病院 糖尿病センター 松村美穂子

- SY-061 アドボカシーは難しい？ 私たちから変わろう！
国家公務員共済組合連合会枚方公済病院 内分泌代謝内科 田中 永昭
- SY-062 薬剤師の立場から考える、共感で終わらせないアドボカシー
～現場の違和感を明日からの行動につなげる～
信州大学医学部附属病院 薬剤部 朝倉 充俊
- SY-063 ダイアベティスのある人の本音
DicHub 大村 詠一

イブニングセミナー

メインホール／現地&配信

イブニングセミナー

共催：日本病態栄養学会

肥満症治療の新時代 ～肥満をどうとらえ直すか～

第1日目 7月18日(土) 18:00～19:30

座長

熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座
千葉大学医学部附属病院 臨床栄養部窪田 直人
野本 尚子

ES-001 なぜ JADEC が対策するのか

関西電力病院 内分泌代謝・ダイアベティス（糖尿病）センター

山崎 裕自

ES-002 インクレチン製剤の適正使用

京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学

矢部 大介

ES-003 健診後未受診者をどう医療につなげるか

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 看護実践開発科学講座

野口 緑

ES-004 就労世代の肥満対策を行う意義 企業産業医の立場から

関西電力株式会社 本店健康推進室

石井 克尚

ES-005 肥満症対策の今後

国家公務員共済組合連合会虎の門病院

門脇 孝

ES-006 総括 ・ グロージングリマークス

JADEC（公益社団法人日本糖尿病協会） 理事長／関西電力病院

清野 裕

共催シンポジウム（ランチョンセミナー ⑦）

メインホール／現地のみ

共催シンポジウム（ランチョンセミナー ⑦）

共催：住友ファーマ

CDE が支える“安心の低血糖対策”

－ やりがいと患者支援の質を高めるために

第2日目 7月19日(日) 12:10～13:40

総合司会

岩手医科大学医学部 内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野
大垣市民病院 糖尿病・腎臓内科石垣 泰
柴田 大河

今、CDE に期待したい低血糖のリスクマネジメント

CS-001

神戸市立医療センター中央市民病院 糖尿病・内分泌内科

岩倉 敏夫

CDE パネルディスカッション

CS-002

嶋田病院 糖尿病連携コーディネーター（看護師）

坂本 則子

CS-003

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 糖尿病・内分泌内科学
竹内歯科クリニック（歯科衛生士）

竹内 里奈

CS-004

香川大学医学部附属病院 糖尿病センター（管理栄養士）

熊野 球乃

参加者全員で創るセッション

リアルタイムアンケート・ディスカッション

参 加 者

総括

CS-005

JADEC（公益社団法人日本糖尿病協会） 理事長／関西電力病院

清野 裕

ランチョンセミナー

メインホール・さくら・Room D・E／現地のみ

LS-001 ランチョンセミナー ① メインホール 共催：大正製薬

第1日目 7月18日(土) 12:00～12:50

座長 関西電力病院 清野 裕

楽しく学ぶダイアベティス・セルフマネジメント

国家公務員共済組合連合会枚方公済病院 内分泌代謝内科 田中 永昭

ダイアベティスと睡眠マネジメント～睡眠の量・質・リズムと睡眠薬の使い方～

愛媛大学 総合医療センター 古川 慎哉

LS-002 ランチョンセミナー ② さくら 共催：田辺ファーマ 日本イーライリリー

第1日目 7月18日(土) 12:00～12:50

座長 福井大学学術研究院医学系部門 内分泌・代謝内科学分野 原田 範雄

ダイアベティス・ケアの新たな展望：GIP/GLP-1 受容体作動薬のリアルワールドデータが示すもの

旭川医科大学 内科学講座内分泌・代謝・膠原病内科学分野 野本 博司

LS-003 ランチョンセミナー ③ Room D 共催：ノボ ノルディスク ファーマ

第1日目 7月18日(土) 12:00～12:50

座長 高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科 藤本 新平

肥満症を持つ人への栄養食事支援の実際

医療法人 TDE 糖尿病・内分泌内科クリニック TOSAKI 佐藤 史織

体重を下げたその先には？ 肥満症治療に Semaglutide がもたらすもの

医療法人 TDE 糖尿病・内分泌内科クリニック TOSAKI 戸崎 貴博

LS-004 ランチョンセミナー ④ Room E 共催：バイエル薬品

第1日目 7月18日(土) 12:00～12:50

座長 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 稲垣 暢也

糖尿病関連腎臓病の治療戦略～実臨床データから見えてきたケレンディアの意義～

愛知医科大学医学部 内科学講座糖尿病内科 神谷 英紀

ランチョンセミナー

Room C-1・C-2・D・E／現地のみ

LS-010 ランチョンセミナー ⑩ Room E

共催：帝人ファーマ
帝人ヘルスケア

第2日目 7月19日(日) 12:10～13:00

座長

慈誠会・光が丘病院 糖尿病センター 渥美 義仁

肥満介入時代の睡眠時無呼吸症候群（SAS）診療

医療法人 RESM／慶應義塾大学 白濱龍太郎

LS-011 ランチョンセミナー ⑪ Room C-1

共催：アボットジャパン

第2日目 7月19日(日) 12:10～13:00

座長

横浜市立大学大学院医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科学 寺内 康夫

糖尿病デバイス診療最前線 ～CGMを120%引き出す方法～

綾部市立病院 内分泌・糖尿病内科/京都府立医科大学大学院 内分泌・代謝内科学講座 大坂 貴史

LS-012 ランチョンセミナー ⑫ Room C-2

共催：小野薬品工業

第2日目 7月19日(日) 12:10～13:00

座長

関西電力病院 山田祐一郎

ダイアベティスのある高齢者の”食の困りごと”をどう支えるか—個別対応とフレイル予防に向けた実践

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 栄養部 山本 恭子

高齢ダイアベティスの方の生活を守る！ これからの運動支援の提案

福岡大学病院 リハビリテーション部 松田 拓朗

モーニングセミナー

メインホール／現地のみ

MS-001 モーニングセミナー メインホール

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム

第2日目 7月19日(日) 8:00～8:50

座長

関西電力病院 内分泌代謝・ダイアベティスセンター 浜本 芳之

心腎代謝を守るダイアベティス診療：これからのマネジメントと患者さんへの伝え方

春日井市民病院 糖尿病・内分泌内科 岡田由紀子

本質を見抜く対話ラボ

Room E/現地のみ

EX-001 本質を見抜く対話ラボ

EXPERT 社員×医療者×会場全体でつくる共創セッション

第1日目 7月18日(土) 16:40～18:00

進行役

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 マーケティング企画部
住友ファーマ株式会社 マーケティング部郷田 秀樹
小山 由起

ファシリテーター

大垣市民病院 糖尿病・腎臓内科
順天堂大学医学部附属静岡病院 糖尿病・内分泌内科
旭川医科大学 内科学講座内分泌・代謝・膠原病内科学分野
関西電力病院
二田哲博クリニック姪浜
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 心・腎・代謝領域マーケティング部
日本イーライリリー株式会社 糖尿病・成長ホルモン事業本部
帝人ファーマ株式会社 営業企画・支援部門マーケティング部
小野薬品工業株式会社 プライマリー製品企画部 製品企画一室
住友ファーマ株式会社 関西営業部京滋営業所柴田 大河
野見山 崇
野本 博司
山田祐一郎
下野 大
足立 佳隆
今村 誠
酒井 喜正
寺下 眞吾
永沼恵理奈

CDE Meeting

Room D/現地のみ

CD-001 CDE Meeting

第1日目 7月18日(土) 16:50～18:20

CDEL 団体の代表者が集まってグループディスカッションを行い、今後の団体運営に役立てていただくための意見交換を行います。

進行役

社会医療法人シマダ嶋田病院 内科
島根大学医学部附属病院 看護専門外来赤司 朋之
石川万里子

スモールグループディスカッション

イベントホール・Room D・E／現地のみ

スモールグループディスカッション

※各テーマのリーダー・ファシリテーターは抄録集別冊を参照

第1日目 7月18日(土) 13:00～16:00

- | | |
|------------------|-----------|
| ① 移行期医療における困難の克服 | [Room E] |
| ② 高齢者の栄養・食事療法 | [イベントホール] |
| ③ 災害対策 | [イベントホール] |
| ④ ダイアベティス解体新書! | [イベントホール] |
| ⑤ MASH/MASLD | [Room D] |

第2日目 7月19日(日) 9:00～12:00

- | | |
|---------------|-----------|
| ⑥ 重症化予防の理想と現実 | [イベントホール] |
| ⑦ 歯科医科連携 | [Room D] |
| ⑧ 皮下硬結 | [イベントホール] |
| ⑨ 肥満 | [イベントホール] |

ハンズオンセミナー

Room E／現地のみ

HS-001 ハンズオンセミナー

共催：ミニメドジャパン

第2日目 7月19日(日) 9:00～12:00

SAP/CSII

講師

慈誠会・光が丘病院 糖尿病センター

小出 景子

ファシリテーター

ましたに内科クリニック 外来

吉田 直子

医療法人南昌江内科クリニック

川述 里美

東京女子医科大学病院 看護部

土田由紀子

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 患者支援センター地域包括ケア支援室

山本なつ美

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 看護部

藤原 恭子

岩手医科大学附属病院

菊池美千代

佐久市立国保浅間総合病院 医療技術部臨床検査科

森本 光俊

静岡県立総合病院 検査部

村越 大輝

体験プログラム

さくら・Room D・E/現地のみ

TP-001 カードシステム
さくら

共催：ノボ ノルディスクファーマ

第2日目 7月19日(日) 13:00～14:50

進行役

医療法人健清会那珂記念クリニック
医療法人健清会那珂記念クリニック
伊万里有田共立病院 糖尿病・内分泌・代謝センター
佐賀大学医学部 看護学科 生涯発達看護学講座遅野井 健
道口佐多子
安西 慶三
永渕 美樹TP-002 カンパセーション・マップ
Room D

共催：日本イーライリリー

第2日目 7月19日(日) 13:20～14:50

進行役

二田哲博クリニック姪浜
医療法人小内医院
京都医療センター 糖尿病内科/糖尿病センター
岐阜大学医学部附属病院 看護部
いどがや内科・糖尿病内科クリニック 栄養室下野 大
小内 裕
小倉 雅仁
古田 均
古谷 千早

ファシリテーター

みかんの花クリニック 糖尿病・内分泌・代謝内科
東京都立大久保病院 患者支援センター
済生会横浜若草病院 薬剤部
高の原中央病院 栄養科
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 患者支援センター
山梨リハビリテーション病院 薬剤課
株式会社魚儀
さいたま市民医療センター 看護部
小川赤十字病院 看護部
ベリークリニック
医療法人敬天会東和病院 栄養科新谷 哲司
藤井 彰子
宮永 幸実
米田 昌代
八神 雪正
佐藤 博子
小島 志保
出浦 厚子
濱口 計子
手塚 裕子
二階堂綾子TP-003 血糖自己測定
Room E

共催：アークレイマーケティング

第2日目 7月19日(日) 13:20～14:50

司会 / 演者

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 内分泌代謝科

森 保道

ファシリテーター

関西電力病院 看護部
京都府立医科大学附属病院 看護部
西日本旅客鉄道株式会社大阪鉄道病院 看護部
藤田医科大学病院 看護部面谷 智子
肥後 直子
田中 容子
上村 昂齊

スタートアップセミナー**Room C-1・C-2／現地のみ****スタートアップセミナー**

職種の専門性の違いや、施設の規模などにより、これまであまり触れる機会の無かった分野について、まずどんなものかを知ってもらうセッションです。レクチャーに加えて、実技も体験します。知識・経験を広げる機会として、ぜひ新しい分野に挑戦してみてください。

第1日目 7月18日(土) 13:30～14:30／第2日目 7月19日(日) 9:00～10:00

SS-001 自己注射 Room C-1

このセミナーではインスリン注射の説明だけではなく、実際に注射器や針を見て、触って、比較してもらう予定です。インスリン自己注射指導を始めたばかりの方だけではなく、普段指導をしていない方でも大歓迎です。明日からの実戦に活かせるよう、皆さんと一緒に自己注射指導について考えていきましょう！

川崎市立川崎病院 看護部 鳥塚 一子
東京医科大学病院 看護部 鎌田智恵子

第1日目 7月18日(土) 13:30～14:30

SS-002 運動 Room C-2

運動療法における糖尿病診療ガイドラインを概説し、当院における個別指導や集団指導の実際を紹介し、運動療法で活用できる教材ツールも紹介します。

関西電力病院 リハビリテーション部 平澤 良和
関西電力病院 リハビリテーション部 谷名 英章

第1日目 7月18日(土) 15:00～16:00／第2日目 7月19日(日) 10:30～11:30

SS-003 フットケア Room C-1

フットケアは、患者さんが大切な足を守りながら、「らしく」生きることを支えるケアです。本セッションでは、足を「みる・触る・測る・聞く・伝える」ことを通して、患者さんが自分の足に関心を持てる関わりを、足の気持ちにも寄り添いながら考えたいと思います。

川崎市立井田病院 地域医療部 柳井田恭子
川崎市立井田病院 看護部 内藤 祥子
川崎市立川崎病院 看護部 土屋千恵子

第1日目 7月18日(土) 15:00～16:00／第2日目 7月19日(日) 10:30～11:30

SS-004 食事 Room C-2

「血糖値には気をつけているけれど、最近食が細くなってきた」「筋肉を減らさないためには何を食べればいいの？」そんなお悩みを抱える患者さんはいらっしゃいませんか？本セミナーでは、ダイアベティス（糖尿病）をお持ちの方と関わる医療従事者の方に向けて、糖尿病とフレイルの関係や、食べる楽しみを大切にしながら食べる力を守るための食事のポイントをご紹介します。

株式会社おいしい健康 青木 茜
株式会社おいしい健康 関西 真穂

若手研究者助成報告

Room D ホワイエ／現地&配信

若手研究者助成報告

第1日目 7月18日(土) 16:10~16:40 フリートーク (※現地展示は7月19日15時まで)

GY-001	「免疫チェックポイント阻害薬による1型糖尿病の発症メカニズム解明と、予測因子の探索」 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学	川田 哲史
GY-002	「細菌叢由来因子によるミトコンドリア障害機構の解明とDKD治療への応用」 三重大学医学部附属病院 臨床研修・キャリア支援部	西浜 康太
GY-003	「メタボローム解析を介したサルコペニア予防戦略」 京都府立医科大学 内分泌・代謝内科学	中島 華子
GY-004	「食事誘発性熱産生の栄養学的な調節機構の解明」 奈良女子大学大学院生活環境科学系	小栗 靖生
GY-005	「血漿ペプチドミクスによる膵β細胞破壊の定量化とその応用」 北里大学医学部 糖尿病・内分泌代謝内科学	田口 朋
GY-006	「日本人悉皆データベースを用いた免疫チェックポイント阻害薬関連1型糖尿病の病態解明」 奈良県立医科大学 糖尿病・内分泌学講座	紙谷 史夏
GY-007	「時計遺伝子Chronoノックアウトマウスに認められた糖代謝障害の解析」 日本大学医学部 内科学系糖尿病代謝内科学分野	田久保正洋
GY-008	「2型糖尿病におけるMultimorbidityと骨粗鬆症の関係」 島根大学医学部 内科学講座内科学第一	野津 雅和
GY-009	「IRF4を介した制御性T細胞の機能解析と糖尿病発症抑制のメカニズム解明」 長崎大学病院 地域医療学分野	二里 哲朗
GY-010	「軽度認知障害を有する高齢者糖尿病の食生活習慣が認知機能に与える影響の解明」 国立長寿医療研究センター 予防科学研究部	杉本 大貴
GY-011	「機械学習を活用した高齢者に最適な薬物治療と医科歯科連携のためのエビデンス構築」 東京大学 糖尿病・生活習慣病予防講座	岡田 啓

JADEC 研究・教育基金研究助成報告

Room D ホワイエ／現地&配信

JADEC 研究・教育基金研究助成報告

第1日目 7月18日(土) 16:10~16:40 フリートーク (※現地展示は7月19日15時まで)

GF-001	「2型糖尿病のある人における糖尿病について開示した家族以外の相手との食事の体験」 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻	森西可菜子
GF-002	「動物性と植物性タンパクの過剰摂取が糖尿病性腎症に及ぼす作用の解明と治療法の開発」 昭和大学病院 糖尿病代謝内分泌内科	竹鼻 伸晃
GF-003	「爪郭部毛細血管と終末糖化産物から糖尿病によるサルコペニアを非侵襲的に予測する」 県立広島大学保健福祉学部 保健福祉学科理学療法学コース	金指 美帆
GF-004	「小児生活習慣病予防教育プログラムによる長期的効果の検討」 香川大学医学部 内分泌代謝・先端医療・臨床検査医学講座	福長 健作
GF-005	「視床下部炎症とリバウンド現象との関連」 九州大学病院 内分泌代謝糖尿病内科	梶谷 祐介
GF-006	「膵島ChREBPと膵β細胞増殖に関連した新規糖尿病治療法の開発」 関西電力病院 内分泌代謝・ダイアベティスセンター	窪田 創大

メディカルスタッフ育成研究助成報告

Room D ホワイエ/現地&配信

メディカルスタッフ育成研究助成報告

第1日目 7月18日(土) 16:10~16:40 フリートーク (※現地展示は7月19日15時まで)

GM-001	「Stigma が糖尿病のある方へ与える影響に関する研究」	岐阜大学医学部附属病院 薬剤部	西田 承平
GM-002	「持続グルコース測定の適正な理解を図るための glycation gap における機序の解明」	北里大学病院 臨床検査部	土筆 智晶
GM-003	「肥満症・2型糖尿病患者における栄養介入による食行動・食嗜好性の変化」	大阪大学医学部附属病院 栄養マネジメント部	長井 直子
GM-004	「糖尿病性腎症患者における位相角：新たな評価指標としての可能性の追求」	国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション技術部	尾張 剛
GM-005	「ダイアベティスを持つ人への爪切りに対する看護師の意識と心理的障壁」	関西電力病院 看護部	河野 千尋
GM-006	「IT を利用した栄養指導ツールの構築」	香川大学医学部附属病院 糖尿病センター	熊野 球乃
GM-007	「糖尿病患者における腸内細菌叢に基づいた栄養指導の効果」	あとう内科クリニック	高山華奈子
GM-008	「2型糖尿病の治療が患者の心と体に及ぼす影響についての探索的研究-Posttraumatic Growth の観点から-」	国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科	茅野 綾子

高齢者糖尿病臨床研究助成報告

さくら/現地&配信

高齢者糖尿病臨床研究助成報告

第1日目 7月19日(土) 10:15~11:00

座長	横浜市立大学附属病院 内分泌・糖尿病内科 京都女子大学 家政学部 食物栄養学科	寺内 康夫 今井佐恵子
GE-001	「高齢者糖尿病に対する、骨格筋を標的とした集約的介護予防方法の開発」	順天堂大学大学院医学研究科 代謝内分泌内科学 綿田 裕孝 (加賀 英義)
GE-002	「高齢者糖尿病の慢性腎臓病に関するコホート研究」	東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野 中神 朋子 (石澤 香野)
GE-003	「詳細なエネルギー代謝パラメータを測定した糖尿病患者に対するフォローアップ研究」	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 糖尿病・内分泌内科学 森野勝太郎

CDEL活動報告

メインホール ホワイエ／現地&配信

CDEL活動報告

第1日目 7月18日(土) 16:20～16:50 フリートーク (※現地展示は7月19日15時まで)

- | | | |
|--------|--|-----------------------------|
| CD-001 | 「職種と地域を越えた学び：CDE 交流活動を通じた「魅力」の発見」 | 札幌 LCDE 認定機構 |
| CD-002 | 「釧路根室夕日丹頂 CDEL (釧路 CDE) 研究会の未来」 | 釧路夕日丹頂 CDEL |
| CD-003 | 「特定非営利法人秋田県糖尿病対策推進協議会 活動報告 2025」 | 特定非営利活動法人秋田県糖尿病対策推進協議会 |
| CD-004 | 「いわて糖尿病療養指導士の活動について-岩手県における LCDE の役割」 | いわて糖尿病療養指導士会 |
| CD-005 | 「2025 年度 CDE-Yamagata 活動報告」 | CDE-Yamagata (山形県糖尿病療養指導士会) |
| CD-006 | 「令和 7 年度 CDE-MIYAGI 活動報告」 | CDE-MIYAGI 認定委員会 |
| CD-007 | 「福島県糖尿病療養指導士会 活動報告」 | 福島県糖尿病療養指導士会 |
| CD-008 | 「2025 年度 JADEC 茨城活動報告」 | JADEC 茨城 |
| CD-009 | 「CDEL の活性化」 | CDE ぐんま (群馬県糖尿病療養指導認定機構) |
| CD-010 | 「栃木県糖尿病療養指導士認定機構 活動報告 (2025 年度)」 | 栃木県糖尿病療養指導士認定機構 |
| CD-011 | 「東京糖尿病療養指導士認定機構 2025 年度の活動報告」 | 東京糖尿病療養指導士認定機構 |
| CD-012 | 「令和 7 年度千葉県糖尿病対策推進会議 千葉県糖尿病療養指導士／支援士 (CDE-Chiba) 活動報告」 | 千葉県糖尿病対策推進会議 |
| CD-013 | 「埼玉県糖尿病相談員 (CDEL) 制度の取り組みと現状 ～アンケート結果から見えたこと～」 | 埼玉県糖尿病協会 |
| CD-014 | 「神奈川県における CDE 育成事業と認定制度改革」 | KLCDE 神奈川糖尿病療養指導士認定機構 |
| CD-015 | 「魅力ある CDE 山梨を目指して」 | NPO 法人山梨糖尿病研究会 |
| CD-016 | 「東北信 LCDE と地域活動」 | 東北信 LCDE 育成会 |
| CD-017 | 「上伊那 LCDE 育成会の現状と今後の展望」 | 上伊那 LCDE 育成会 |
| CD-018 | 「中信 LCDE 育成会 14 年目の歩み」 | 中信 LCDE 育成会 |
| CD-019 | 「飯田下伊那地域糖尿病療養指導士育成会の活動について」 | 飯田下伊那地域糖尿病療養指導士育成会 |

CDEL活動報告

メインホール ホワイエ／現地&配信

CDEL活動報告

第1日目 7月18日(土) 16:20～16:50 フリートーク (※現地展示は7月19日15時まで)

- | | | |
|--------|---|----------------------------|
| CD-020 | 「静岡東部糖尿病療養指導研究会 2025 年度活動報告」 | 静岡東部糖尿病療養指導研究会 |
| CD-021 | 「静岡中部糖尿病療養指導士養成運営委員会(SCL-CDE)の発足後 11 年間の活動報告」 | 静岡中部糖尿病療養指導士会 |
| CD-022 | 「2025 年度愛知 CDEL 活動報告」 | 愛知県糖尿病療養指導士認定機構 |
| CD-023 | 「CDEL 三重認定活動報告ー認定更新に JADEC の e-ラーニングを採用」 | 三重県糖尿病協会糖尿病療養指導士認定委員会 |
| CD-024 | 「スキルアップに向けた仲間（味方）づくり」 | CDE 岐阜 |
| CD-025 | 「とやま CDE ネットワーク研修会の受講者の推移とアンケートからみる課題」 | NPO 法人とやま CDE ネットワーク |
| CD-026 | 「いしかわ CDE 研究会 魅力ある CDE 活動の取り組み 2026」 | いしかわ CDE 研究会 |
| CD-028 | 「CDE 滋賀 活動報告 ～認定・更新・フォローアップ事業～」 | CDE 滋賀認定委員会 |
| CD-029 | 「継続的な学びと連携が生み出す CDE 京都の活動」 | 京都府糖尿病療養指導士認定委員会 |
| CD-030 | 「CDE 大阪活動報告 2025ー2026」 | CDE 大阪 |
| CD-031 | 「和歌山県における地域 CDE 活動の取り組み」 | 和歌山地域 CDE (WLCDE) /CDE 和歌山 |
| CD-032 | 「地域を支える魅力ある CDE 育成に向けた認定講習会の再構築：事前課題制と行政講義の教育効果と運営への影響」 | 奈良糖尿病療養指導士認定委員会 |
| CD-033 | 「糖尿病療養指導士兵庫県連合会活動報告」 | 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 |
| CD-034 | 「おかやま糖尿病サポーター活動報告」 | 岡山県糖尿病対策専門会議 |
| CD-035 | 「広島県糖尿病療養指導士認定機構 活動報告」 | CDE 広島 |
| CD-036 | 「地域に根差して変わり始めた CDEL の胎動」 | 鳥取県糖尿病療養指導士認定機構 |
| CD-037 | 「島根県 CDE 認定機構 活動報告」 | 島根県 CDE |

CDEL活動報告

メインホール ホワイエ／現地&配信

CDEL活動報告

第1日目 7月18日(土) 16:20～16:50 フリートーク (※現地展示は7月19日15時まで)

- | | | |
|--------|---|-----------------------------|
| CD-038 | 「2025年度CDE香川活動報告」 | CDE香川 |
| CD-039 | 「CDE徳島の活動報告」 | 徳島県地域糖尿病療養指導士認定機構 |
| CD-040 | 「CDE高知の現状 2026」 | CDE高知認定機構 |
| CD-041 | 「復古の価値を問う ECDE 活動の魅力と実践」 | JADEC-愛媛 (愛媛県糖尿病協会) |
| CD-042 | 「福岡県 CDE 活動報告① 北九州地区の新規認定者への支援」 | 北九州 CDE の会 |
| CD-043 | 「魅力ある CDE の活動の在り方について—福岡方式—」 | 福岡 CDE の会 |
| CD-044 | 「筑後 CDE の会活動報告～筑後で推し活!!魅力ある活動を目指して～」 | 筑後 CDE の会 |
| CD-045 | 「地域活動における理学療法士の関わり」 | 筑豊 LCDE |
| CD-046 | 「垣根を超えてつながる：対話を基盤とした CDEL の魅力的な活動のあり方」 | 大分 CDEL 会・認定委員会 |
| CD-047 | 「2025年度 佐賀県糖尿病療養指導士認定委員会 活動報告 ～魅力ある集合研修～」 | 佐賀県糖尿病療養指導士認定委員会 |
| CD-048 | 「令和7年度 LCDE 長崎の地域・職種の連携をめざした活動」 | 長崎地域糖尿病療養指導士認定委員会 |
| CD-049 | 「熊本地域糖尿病療養指導士の現状と、CDEJとの連携」 | 熊本地域糖尿病療養指導士認定委員会 |
| CD-050 | 「宮崎地域糖尿病療養指導士 組織再編の推進」 | 宮崎地域糖尿病療養指導士認定機構 |
| CD-051 | 「鹿児島県地域糖尿病療養指導士 (KCDEL) 活動報告～CDEJ との協働に向けて」 | 鹿児島県地域糖尿病療養指導士 (KCDEL) 認定機構 |
| CD-052 | 「沖縄 CDE 会の軌跡とこれから」 | 沖縄 CDE 会 |

特別募集

さくら／現地&配信

特別募集 チーム医療実践例・JADEC 資材活用例

第1日目 7月18日(土) 9:00～10:30

座長	京都医療センター 糖尿病内科/糖尿病センター 島根大学医学部附属病院 看護専門外来	小倉 雅仁 石川万里子
T01-01	当院における患者参加型糖尿病カンファレンスの取り組み ～医師～ 岡崎市民病院 内分泌・糖尿病内科	滝 啓吾
T01-02	当院における患者参加型糖尿病カンファレンスの取り組み ～看護師～ 岡崎市民病院 看護局	星田百合香
T01-03	当院における患者参加型糖尿病カンファレンスの取り組み ～臨床検査技師～ 岡崎市民病院 臨床検査室	後藤 優依
T01-04	当院における患者参加型糖尿病カンファレンスの取り組み ～管理栄養士～ 岡崎市民病院 栄養サポート室	福田 圭花
T01-05	当院における患者参加型糖尿病カンファレンスの取り組み ～理学療法士～ 岡崎市民病院 リハビリテーション室	堀 友貴子
T01-06	当院における患者参加型糖尿病カンファレンスの取り組み ～薬剤師～ 岡崎市民病院 薬局	大村 真穂
T01-07	当院における患者参加型糖尿病カンファレンスの取り組み ～歯科衛生士～ 岡崎市民病院 診療技術室	向井紗耶香
T01-08	成功するカンバセーション・マップに共通する言葉はあるのか？～ファシリテーター振り返り記述の計量テキスト分析～ 医療法人小内医院	小林 拓哉
T01-09	カンバセーションマップと「かえよう糖尿病」の冊子を用いた教育入院での集団学習の実践 神戸市立西神戸医療センター 糖尿病・内分泌内科	内山 葵
T01-10	JADEC カードシステムを活用した新庄・最上版重症化予防プログラムの実践 医療法人小内医院	小内 裕
T01-11	当院における食事・生活指導の工夫「今月の話題」～生活習慣病療養計画書とカードシステムの利用～ 井本整形外科・内科クリニック 診療技術室	吉田有紀子
T01-12	糖尿病療養指導の質の標準化・個別化を目指した糖尿病療養指導カードシステム導入に向けた試み 島根大学医学部附属病院	井垣 友輔
T01-13	糖尿病網膜症の聞き取り調査と眼科受診について 医療法人永井医院	森 めぐみ

一般演題／口演発表①・②

Room D／現地&配信

口演発表① アドボカシー活動①

第1日目 7月18日(土) 9:00～10:00

座長

福岡大学筑紫病院 内分泌・糖尿病内科
アムジェン株式会社 メディカルアフェアーズ本部ジェネラルメディスン小林 邦久
宮脇 一真

- O01-01 ダイアベティスアドボカシーWEB セミナーによるスティグマ理解向上の実践と効果
田辺ファーマ株式会社 日本医薬事業本部 ブランドマーケティング部 山内 順太、他
- O01-02 宇都宮ジャパンカップでのアドボカシー活動報告
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 山崎 陽、他
- O01-03 「病院と行政、企業による地域活動「よいとさ保健室」と糖尿病チームの糖尿病啓発活動の取り組み
社会医療法人同心会西条中央病院 看護部 大久保美喜、他
- O01-04 「正しい治療」のプレッシャーからの解放 ～1型糖尿病のある方が歩み始めた際の支え合いがもたらす変容～
総合メディカル株式会社 そうごう薬局 天神中央店 中村 泰朗、他
- O01-05 現状維持バイアスに着目したMR 活動によるクリニカルイナーシャ回避支援
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 原田 尚子、他
- O01-06 ペン型注入器とインスリンカートリッジの誤った組み合わせを防止するための安全対策
JADEC 糖尿病医薬品・医療機器等適正化委員会 朝倉 俊成、他

口演発表② アドボカシー活動②

第1日目 7月18日(土) 10:00～11:10

座長

太田西ノ内病院 糖尿病センター
田辺ファーマ株式会社 日本医薬事業本部ブランドマーケティング部 T2DM太田 節
宇野 洋一

- O02-01 1型糖尿病をもつ人の予期的スティグマ解消に向けた多職種アプローチ：自己開示と行動変容を認めた一例
聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科 中村 祐太、他
- O02-02 1型糖尿病児の保育園での医行為の実態調査
横浜労災病院 小児科 菊池 信行、他
- O02-03 演題取り下げ
- O02-04 スティグマに対する取り組み～生活者への疾患啓発活動～
大正製薬株式会社 板倉 奨、他
- O02-05 糖尿病患者におけるQOL 及び糖尿病スティグマと呼称変更意思に関する検討
徳島大学大学院医学研究科 谷口 諭、他
- O02-06 正しくスティグマを理解し、アドボカシー活動を広げていこう
上都賀総合病院 江田 昌代、他
- O02-07 Language Matters をテーマとしたワークショップ（試作）実施報告
岡山大学病院 糖尿病センター 和田 嵩平、他

一般演題／口演発表③・④

Room E／現地&配信

口演発表③ 様々な連携

第1日目 7月18日(土) 9:00～10:00

座長

上都賀総合病院 糖尿病センター 松村美穂子
富谷中央病院 歯科衛生士 中澤 正絵

- O03-01 JADEC 企業委員会の活動報告— 企業横断アンケートから見た協働の現状と今後の課題 —
住友ファーマ株式会社 マーケティング部 小山 由起、他
- O03-02 糖尿病地域連携パスにおける看護師の役割と運用への取り組み～パスを活用した療養指導における課題と展望～
松本市立病院 小林真由美、他
- O03-03 自治体保健師と協働する糖尿病性腎症重症化予防の取り組み—「未受診がない町、東和」を目指して—
岩手県立東和病院 阿部 友梨、他
- O03-04 地域連携および行政との協働による糖尿病腎症重症化予防に向けた取り組み
中津市民病院 看護部 5階西病棟 永松 清香、他
- O03-05 地域支援者と協働した栄養支援により血糖マネジメント改善を得た一例
社会福祉法人京都社会事業財団西陣病院 栄養科 今井 文恵、他
- O03-06 JADEC 資材の活用実態と医療現場における意義— MR アンケート調査計画を踏まえた今後の展望 —
住友ファーマ株式会社 大津留哲蔵、他

口演発表④ JADEC 資材の活用

第1日目 7月18日(土) 10:00～11:10

座長

大垣市民病院 糖尿病・腎臓内科 柴田 大河
星薬科大学 佐竹 正子

- O04-01 JADEC グッズを使用した取り組み報告～地域での営業活動を通して～
住友ファーマ株式会社 関西営業部 大阪第1 営業所 丸岡 大祐、他
- O04-02 『JADEC 連携手帳』（旧、糖尿病連携手帳）の提出の仕方と BMI, HbA1c との関連
那珂記念クリニック 調 進一郎、他
- O04-03 JADEC 資材「話そうシート」を活用した糖尿病治療
医療法人社団裕恵会浅野内科クリニック 石井 秀人、他
- O04-04 外来ダイアベティス患者における夢の内容と患者背景との関連
国家公務員共済組合連合会枚方公済病院 栄養科 西野 由香、他
- O04-05 2025 年度カードシステムミニレクチャーの開催結果と今後の展望
住友ファーマ株式会社 永沼恵理奈、他
- O04-06 2025 年度東海地区カードシステムミニレクチャーの開催結果報告
住友ファーマ株式会社 折尾 奈美、他
- O04-07 カードシステムを活用した腎症重症化予防への取り組み～活用方法検討段階の現状～
飯田市立病院 伊藤 春美、他

一般演題／口演発表⑤・⑥

Room C-1／現地&配信

口演発表⑤ 高齢者

第1日目 7月18日(土) 9:00～10:10

座長 社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 生活習慣病センター 佐藤 雄一
医療法人上ノ町・加治屋クリニック 中尾矢央子

- O05-01 訪問診療・介護現場における糖尿病治療の現状と問題点のアンケート調査
関西電力病院 内分泌代謝・ダイアベティス（糖尿病）センター 浜本 芳之
- O05-02 看護外来における2型糖尿病患者への在宅療養生活の再構築支援—協働的パートナーシップ理論を用いて—
独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 山田 明子
- O05-03 高齢・独居患者への支援～退院調整によりQOL維持へと結びついた1例～
藤田医科大学病院 看護部 赤尾 優羽、他
- O05-04 高齢者への外来における血糖測定・インスリン指導～特別訪問看護指示書導入2事例からの考察～
社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院 田中麻由子、他
- O05-05 高齢者糖尿病診療におけるツイミグ錠の適正使用 — JADEC「さしすせそ」を用いた栄養・生活背景の視点から —
住友ファーマ株式会社 荒木 久実、他
- O05-06 独居高齢糖尿病患者に対する多職種チームアプローチ
上都賀総合病院 近澤 珠聖、他
- O05-07 高齢者の血糖コントロール目標の設定とJADEC連携手帳を活用した情報共有について
医療法人みかんの花 みかんの花クリニック糖尿病・内分泌・代謝内科 濱田 彩子、他

口演発表⑥ 栄養・食事療法

第1日目 7月18日(土) 10:10～11:10

座長 山形大学医学部附属病院 第3内科 諏佐 真治
医療法人弘英会琵琶湖大橋病院 栄養科 村松 典子

- O06-01 栄養食事相談におけるリピート率と臨床指標変化の可視化に関する取り組み
医療法人TDE 糖尿病・内分泌内科クリニック TOSAKI かりや 岸野莉里花、他
- O06-02 糖尿病栄養相談における患者中心の意思決定プロセスの構築と検討
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 栄養部 山本 恭子、他
- O06-03 クリニックにおける組織化が外来栄養相談件数および療養支援の充実に与える影響
医療法人内科おひさまクリニック 大隅有希子、他
- O06-04 外来ダイアベティス患者における現在の栄養相談の有無と患者背景の特徴
国家公務員共済組合連合会枚方公済病院 上田 耕平、他
- O06-05 生活者のたんぱく質摂取経路と課題に関する調査
株式会社おいしい健康 野尻 哲也、他
- O06-06 肥満症治療薬導入は食事・運動・行動療法を阻害するか？～肥満症合併糖尿病患者アンケート調査～
いどがや内科・糖尿内科クリニック 栄養室 古谷 千早、他

一般演題／口演発表⑦・⑧

Room C-2／現地&配信

口演発表⑦ 臨床研究

第1日目 7月18日(土) 9:00～10:00

座長

浜松医科大学 第二内科 内分泌代謝科
愛染橋病院 薬剤科釣谷 大輔
柳瀬 昌樹

- O07-01 除脂肪量を減らさず体脂肪量を減らすことができるか～食事量設定の試案～
弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座 松橋 有紀、他
- O07-02 ダイアベティスをもつ高齢者と非高齢者の体組成はどう異なっているのか
弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座 阿部 高大、他
- O07-03 ダイアベティス罹患患者におけるサルコペニア粗有病率の実態調査
関西電力病院 疾患栄養治療部 茂山 翔太、他
- O07-04 当院 Weight Management 外来患者の初診時患者背景と食習慣の特徴
医療法人健清会那珂記念クリニック 療養指導部栄養科 川又 幸、他
- O07-05 糖尿病合併 MASLD 患者における組織学的肝線維化進展リスクの年代別検討
愛媛大学臨床研修センター 藤井 大輔、他
- O07-06 外来診察における診察前問診票、診察後評価票の適応可能性
藤田医科大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科学 田中 彩子、他

口演発表⑧ デジタルツールの活用

第1日目 7月18日(土) 10:00～11:10

座長

藤田医科大学 内分泌・代謝内科学
二田哲博クリニック清野 祐介
小園亜由美

- O08-01 インスリン使用中の糖尿病のある高齢者に対する看護師による遠隔支援の工夫
佐賀大学医学部 看護学科生涯発達看護学講座 永渕 美樹、他
- O08-02 血糖測定データの NFC 連携とインスリン指示簿連携導入の実際
徳島県立中央病院 看護局 丸龍 由佳、他
- O08-03 食事管理アプリ「おいしい健康」における食事記録の利用傾向 — LLM 画像解析機能導入前後の比較 —
株式会社おいしい健康 関西 真穂、他
- O08-04 電子カルテ連動型カードシステムによる多職種共有 —指導準備と記録負担の軽減を目指して—
公立昭和病院 松本 麻里、他
- O08-05 生成 AI に経口血糖降下薬配合剤の効能効果について1年間教えてもらった
萬田記念病院 糖尿病センター 坂東 秀訓
- O08-06 生成 AI を用いた糖尿病セルフケア学習クイズの作成
山形大学大学院医学系研究科 諏佐 真治、他
- O08-07 ダイアベティス治療に前向きでない層への AI 活用アプローチ
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 心・腎・代謝領域マーケティング部 角田 圭佑、他

一般演題／ポスター発表①・②

イベントホール／現地&配信

ポスター発表① CDEL の活動

第1日目 7月18日(土) 9:00～9:49

座長

石川県立中央病院 患者総合支援センター 片田 圭一

- P01-01 第12回 JADEC 年次学術集会共催シンポジウム開催結果と今後の展望
住友ファーマ株式会社 永沼恵理奈、他
- P01-02 静岡中部糖尿病療養指導士養成運営委員会 (SCL-CDE) の発足後 11 年間の活動報告
静岡中部糖尿病療養指導士会 菅沼 博茂、他
- P01-03 いしかわCDE 研究会における活動再構築の取り組みと参加者数の推移
金沢医科大学 看護学部 金松 瑞代、他
- P01-04 CDE なら認定講習会事例検討を充実させる「3 側面」事前課題シートの導入：進行への評価と受講者の満足度
ましたに内科クリニック 吉田 直子、他
- P01-05 「その備えが命を守る」大分 LCDE 災害研修の実践報告
津久見市医師会立津久見中央病院 西本 裕子、他
- P01-06 福岡 CDE の更新意向とアドボカシーとの関連
小西第一病院 安河内清子、他
- P01-07 感情が動く経験は行動変容を促す：CDE 新規取得・更新支援をテーマにした講演会の開催報告
住友ファーマ株式会社 芹澤 紀慎、他

ポスター発表② 医療スタッフの教育

第1日目 7月18日(土) 10:00～10:49

座長

京都第二赤十字病院 代謝・内分泌内科 山崎 真裕

- P02-01 京大病院 CDE ミーティングの取り組み—院内 CDE 交流と多職種への糖尿病診療教育の推進—
京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科 境内 大和、他
- P02-02 コロナ禍以降の新たな院内 CDEL の活動への取り組み～WEB 研修会プロジェクト立ち上げと評価について～
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 荒田 由貴、他
- P02-03 医学生を対象としたダイアベティスの生活を追体験できるボードゲームの体験アンケート
岐阜大学医学部 北川 雄基、他
- P02-04 仮想形式ランチバイキングがもたらす看護学生の食品選択への関心・知識と患者教育に対する意識への影響
大分大学医学部 看護学科 廣瀬 亜希、他
- P02-05 A 病院の看護師を対象とした低血糖・シックデイ時の対応に関するアンケート調査結果の分析
地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構日本海総合病院 高橋 理奈
- P02-06 マインドフルイーティングの講義を受けた看護師の理解と実践状況に着目して
社会医療法人中信勤労者医療協会松本協立病院 曾根原実香、他
- P02-07 尿糖陽性かつ尿ケトン陽性の意味を知ってもらうために
船橋二和病院・ふたわ診療所 内科 池田 美佳

一般演題／ポスター発表③・④

イベントホール／現地&配信

ポスター発表③ 施設での取り組み

第1日目 7月18日(土) 9:00～9:56

座長

愛媛大学大学院医学系研究科 地域生活習慣病・内分泌学 三宅 映己

- P03-01 糖尿病患者への療養指導について ～より充実した指導を目指して～
東京都立駒込病院 内科外来 杉山 紗也、他
- P03-02 専門医不在施設における DCT 構築と教育入院導入の効果
社会医療法人青洲会青洲会病院 坂本 利有
- P03-03 糖尿病看護外来における支援体制の再構築—個別支援から体制支援への転換—
医療法人徳洲会恵生会病院 上野 恵美、他
- P03-04 自己注射等支援外来の構築と成果～看護師のアセスメントに基づく支援対象選定の取り組み～
東京女子医科大学附属八千代医療センター 鈴木 悦子、他
- P03-05 「お誕生日アンケート」配布開始前後の各検査数の変化について
医療法人みかんの花 みかんの花クリニック糖尿病・内分泌・代謝内科 検査科 徳本 淳、他
- P03-06 「ホワイトボード」を利用した療養支援取り組みの紹介 アンケート実施結果と今後の課題
医療法人やたがい内科クリニック 看護技師部 井上 理加、他
- P03-07 PHR を活用した 2 型糖尿病新患パス作成の取り組み
医療法人南昌江内科クリニック 黒木 幸恵、他
- P03-08 PHR を活用した 2 型糖尿病新患パス作成の取り組み②～運動および食事支援の実践～
医療法人南昌江内科クリニック 守田摩有子、他

ポスター発表④ 様々な連携

第1日目 7月18日(土) 10:00～10:42

座長

鳥取県立中央病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 村尾 和良

- P04-01 JADEC 年次学術集会における企業シンポジウムの振り返り— 医療者との対話とアンケート結果からの気づき —
住友ファーマ株式会社 マーケティング部 小山 由起、他
- P04-02 外観類似製剤の取り違い防止に向けた 2 型糖尿病治療薬の印字設計
田辺ファーマ株式会社 創薬本部 CMC 研究所 中川 文馨、他
- P04-03 介護支援員が紡ぐダイアベティスアドボカシー
有限会社カイセイカンパニー 神保 豊和、他
- P04-04 交流会を通じた中山間地域におけるおかやま糖尿病サポーター育成と医科歯科連携の実践（第2報）
新見公立大学 大島 由美、他
- P04-05 つなぐ・支える春日井 Diabetes ネットワーク（KDN）の挑戦～KDN の設立から1年の活動～
東海記念病院 中野 潤子、他
- P04-06 地域における糖尿病看護に携わる看護師支援の取り組み～後進育成プロジェクト～
WAKA 糖尿病・甲状腺クリニック 吉田 久美、他

一般演題／ポスター発表⑤・⑥

イベントホール／現地&配信

ポスター発表⑤ 啓発・支援活動

第1日目 7月18日(土) 9:00～9:56

座長 医療法人社団誠馨会千葉中央メディカルセンター 糖尿病センター 大倉 瑞代

- P05-01 「糖尿病市民公開講座 in はままつ」における SMBG 体験の現状と啓発効果の検討
浜松赤十字病院 薬剤部 小菅 緑、他
- P05-02 富山市民病院における糖尿病啓発活動「世界ダイアベティスデー」イベント実施報告
富山市立富山市民病院 奥田 陽子、他
- P05-03 ダイアベティス啓発イベント「ひらこーダイアフェス 2025」開催報告
国家公務員共済組合連合会枚方公済病院 内分泌代謝内科 田中 永昭、他
- P05-04 1 型糖尿病のピアサポートの再始動に向けた新たな取り組み～「福岡 T1D フォーラム」の実施報告～
医療法人南昌江内科クリニック 田村あゆみ、他
- P05-05 みかんの花クリニック WDD イベント 3 年間の軌跡—多職種連携による啓発と運営課題の検討—
医療法人みかんの花 みかんの花クリニック糖尿病・内分泌・代謝内科 大橋 理恵、他
- P05-06 みかんの花クリニック World Diabetes Day イベントに対するスタッフの意識調査—継続的な開催に向けた課題と展望—
医療法人みかんの花 みかんの花クリニック糖尿病・内分泌・代謝内科 看護科 田村 美和、他
- P05-07 当院における糖尿病教室の再開と活動報告
釧路赤十字病院 医療技術部栄養課 菅原満衣子、他
- P05-08 糖尿病週間に合わせて当院で作成したショート動画の配信効果と課題
医療法人社団大仁会大石病院 高石 夕夏、他

ポスター発表⑥ 合併症・並存症

第1日目 7月18日(土) 10:00～10:56

座長 藤田医科大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科学 原口 卓也

- P06-01 糖尿病足切断患者 13 例の背景要因からみた早期介入の重要性
新潟県厚生連長岡中央総合病院 看護部 丸山 順子、他
- P06-02 神経障害評価の可視化を用いたフットケア支援—壮年期男性で糖尿病のある人のセルフケア行動の変化—
医療法人徳洲会恵生会病院 清水 道子、他
- P06-03 甲府共立診療所における糖尿病患者の眼科受診率および視機能の変化 2015 年 vs. 2025 年
甲府共立診療所 内科 小池 翼、他
- P06-04 チームによる糖尿病透析予防指導の実施件数増加に向けた取り組みと課題
医療法人社団仁生会甲南病院 栄養管理課 増田 寿樹、他
- P06-05 糖尿病性腎症の重症化予防に向けた多職種チームによる透析予防指導の取り組み
医療法人糖心会べっぷ内科クリニック 上嶋 知世、他
- P06-06 糖尿病のある人への歯科受診勧奨の取り組み 歯周病リスク検査を通して
国立病院機構東佐賀病院 松本 千明、他
- P06-07 歯科医院における医科歯科連携ツールを用いた糖尿病患者対応体制構築の実践について
竹内歯科クリニック 竹内 里奈、他
- P06-08 糖尿病患者のかかりつけ歯科確立を目的とした医科歯科連携の取り組み
県立広島病院 西 5 病棟 宮川 雅美、他

一般演題／ポスター発表⑦・⑧

イベントホール／現地&配信

ポスター発表⑦ 食事・運動療法

第1日目 7月18日(土) 9:00～9:49

座長

小倉第一病院 糖尿病内科 藤本 良士

- P07-01 保険薬局における個別栄養相談会の実施状況と糖尿病関連相談の実態
たんぽぽ薬局株式会社 渡部 幸、他
- P07-02 保険薬局における継続的な栄養指導が行動変容につながった2型糖尿病患者の一例
たんぽぽ薬局株式会社 細江 歩未、他
- P07-03 糖尿病友の会と糖尿病教室における管理栄養士の関わりについて
医療法人社団恵心会京都武田病院 病態栄養科 榎本 理沙
- P07-04 レストランコース料理の監修 ～メニュー決定までの道のり～
医療法人 TDE 糖尿病・内分泌内科クリニック TOSAKI 名東 藤井 若菜、他
- P07-05 教育入院での2型糖尿病患者の運動自己効力感向上には入院時身体機能が関連する-前向き研究: 中間解析-
大阪府済生会茨木病院 伊東 憂郁、他
- P07-06 糖尿病教育入院後の運動継続と治療遵守および再入院との関連
医療法人社団協友会船橋総合病院 磯部 翔吾、他
- P07-07 TDJ 活動報告 2026 年 ランの日の朝食は何を食べましたか?
加藤内科クリニック 加藤 則子、他

ポスター発表⑧ 肥満

第1日目 7月18日(土) 10:00～10:42

座長

関西電力病院 内分泌代謝・ダイアベティス（糖尿病）センター 大守 泰広

- P08-01 GIP/GLP-1 受容体作動薬に変更して、食習慣の見直しと体重減少につながった2症例
医療法人永井医院 岸 ひろみ、他
- P08-02 管理栄養士が関わった高度肥満症から顕著に減量できた一症例
上都賀総合病院 診療部栄養科 安田 真理、他
- P08-03 体重減少困難な2型糖尿病患者に対する個別化療養指導により減量維持を認めた4症例
清水両河内診療所 小豆原朋美、他
- P08-04 高度肥満症を合併した若年のダイアベティスに対し経口セマグルチドによる大幅な減量で寛解を達成した1例
弘前大学医学部医学研究科 内分泌代謝内科学講座 藤田 朋之、他
- P08-05 高用量セマグルチド投与終了後の体重の変化に対する集学的ケアが奏功した1例
関西電力病院 鴻上 寛太、他
- P08-06 肥満症治療剤持続性 GLP-1 受容体作動薬セマグルチドを使用した1症例
独立行政法人国立病院機構京都医療センター 臨床栄養科 上ノ町かおり、他

一般演題／ポスター発表⑨・⑩

イベントホール／現地&配信

ポスター発表⑨ 血糖測定

第1日目 7月18日(土) 9:00～09:49

座長

上都賀総合病院 薬剤部 野澤 彰

- P09-01 高齢者における CGM 導入時の説明が受容性に与える影響
宇和島徳洲会病院 二宮 里佳、他
- P09-02 高齢者における CGM 活用に必要な支援と運用時の工夫～インスリンイコデク使用症例の検討～
社会医療法人シマダ嶋田病院 原田 靖子、他
- P09-03 フリースタイルリブレ2の装着・脱着に着目した実態調査について
あとう内科クリニック 山崎 直美、他
- P09-04 生活習慣病管理料（Ⅱ）＋特定保健医療材料の制度で rtCGM を装着し HbA1c 値が低下した症例
医療法人 TDE 糖尿病・内分泌内科クリニック TOSAKI 平野 琳香、他
- P09-05 患者に合わせた血糖測定 生活を理解するための工夫
一般財団積善会十全総合病院 守谷 景子
- P09-06 糖尿病教育入院後の TIR70%達成と再入院との関連：若年者と早期介入の重要性
富良野協会病院 内科 荒井 俊夫、他
- P09-07 血糖指標の乖離が治療支援に与える影響 —HbA1c と GMI・GA の不一致症例からの振り返り—
北里大学病院 臨床検査部 中島 悠、他

ポスター発表⑩ インスリン治療

第1日目 7月18日(土) 10:00～10:49

座長

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 薬剤部 藤井 博之

- P10-01 1 型糖尿病合併妊娠における AID 療法の最適化：支援実践と運用アルゴリズムの構築
国立病院機構京都医療センター 坂根 靖子、他
- P10-02 ボディーイメージの変化に敏感な 1 型糖尿病患者に対してのインスリンポンプ導入例
藤田医科大学病院 看護部 中村 颯太、他
- P10-03 インスリン治療中に施注率が低下しケトosisを繰り返していた高齢者 1 型糖尿病の一例
関西電力病院 内分泌代謝・ダイアベティス（糖尿病）センター 中谷 晃人、他
- P10-04 糖尿病看護認定看護師との協働によるインスリン自己注射習得支援
香川大学医学部附属病院 湯浅 詩音、他
- P10-05 肺移植後慢性期の移植後糖尿病とサルコペニアの進行抑制にインスリン強化療法が有効であった一例
京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター 河本 由希、他
- P10-06 がん患者さんの疼痛コントロールについて オピオイド導入後に急な低血糖を招いた症例
済生会横浜若草病院 薬剤部 宮永 幸実、他
- P10-07 インスリン自己注射手技の実態と介入による HbA1c 値の変化
国立病院機構三重病院 看護部 数岡美穂子、他

一般演題／ポスター発表⑪・⑫

イベントホール／現地&配信

ポスター発表⑪ 臨床研究

第1日目 7月18日(土) 9:00～09:56

座長 北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究機構 曹 圭龍

P11-01	糖尿病専門クリニックにおけるイメグリミン使用症例の実態調査 あそうクリニック 山崎 望、他
P11-02	受診時の採血で低血糖が確認された糖尿病専門外来通院中患者の背景調査 四日市糖尿病クリニック 船引 理絵、他
P11-03	糖尿病患者の年齢・罹病期間と生活習慣実践度の関連：World Diabetes Day イベント報告 医療法人平和会平和病院 栄養課 武田 直子、他
P11-04	がん患者および糖尿病症例における味覚障害の現状 もものき内科クリニック 平井 順子、他
P11-05	糖尿病教育入院を経験した患者のアンケート結果からみるセルフケアの状況 総合病院水島協同病院 西本 茜、他
P11-06	外来通院女性におけるサルコペニアリスクと AGEs 蓄積量および体組成指標との関連 医療法人仁聖会小畑醫院 丸尾 明史、他
P11-07	糖尿病外来における睡眠時無呼吸症候群の実態 医療法人永井医院 間 絵理、他
P11-08	入退院時体重変化から考える糖尿病入院患者の体重減量と栄養リスク評価 川崎市立川崎病院 臨床研修医 加藤 仁規、他

ポスター発表⑫ 様々な症例

第1日目 7月18日(土) 10:00～10:42

座長 三重大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科 矢野 裕

P12-01	持続血糖測定と週1回のインスリン治療により、在宅血糖管理が改善した1例 藤田医科大学病院 看護部 上村 昂齊、他
P12-02	演題取り下げ
P12-03	高齢者糖尿病に週1回持効型溶解インスリンアナログ注射液を導入した2症例の検討 がん・感染症センター都立駒込病院 糖尿病内科 長嶋 勇希、他
P12-04	高次脳機能障害を有する自己管理困難な肥満2型糖尿病患者に対し、週1回製剤と多職種連携が奏効した一例 関西電力病院 内分泌代謝・ダイアベティス（糖尿病）センター 西岡 冴倭、他
P12-05	リチウム中毒の一因として、非ステロイド性抗炎症薬やチルゼパチドが疑われた一例 関西電力病院 薬剤部 岡本 朋子、他
P12-06	豆乳溶解コーンスターチにより夜間低血糖を回避し得た成人糖尿病の一例 ～CGMによる検討～ 筑波大学付属病院水戸地域医療教育センター茨城県厚生連総合病院水戸協同病院 須賀絵理香、他

一般演題／動画発表

配信のみ

動画発表① 様々な取り組み 1

配信期間：2026年8月1日（土）～8月31日（月）

M01-01	患者向け自己注射教育動画の効果：手技獲得を支援する医療者の役割 東京都立駒込病院 糖尿病内科	古賀晋一郎、他
M01-02	注射部位トラブルの実態把握と対応策の検討 医療法人財団梅田病院	三枝よしえ、他
M01-03	経済的困窮と認知機能低下を背景に重症高血糖となった独居高齢者への支援～週1製剤導入と多職種連携～ 小川赤十字病院	濱口 計子、他
M01-04	インスリン使用患者における血糖自己測定（SMBG）を活用した栄養指導の意義と課題 東伏見駅前内科糖尿病クリニック	浅見 寿子
M01-05	糖尿病自己管理能力を入院・外来で統合評価するモデル 東京都立駒込病院 糖尿病内科	古賀晋一郎、他
M01-06	フットケア外来の活動と今後の展望 盛岡市立病院 看護部	栃内 優美
M01-07	JADEC 連携手帳を利用した「シックデイカード」活用の試み ウエスト薬局（浜松）	西永 尚典、他
M01-08	いまを伝える—外来と入院を再開した糖尿病内科の広報：構想半年、運用1年 東京都立駒込病院 計画課	林 かおり、他
M01-09	介護施設職員は肥満症をどう捉えているのか？—意識調査から見えた課題— 有限会社カイセイカンパニー	中沼 仁、他
M01-10	チーム力は無限大！医療法人小内医院のアドボカシー 医療法人小内医院	星川 寿子、他

一般演題／動画発表

配信のみ

動画発表② 様々な取り組み 2

配信期間：2026年8月1日（土）～8月31日（月）

M02-01	カードシステムが支える地域医療連携～慢性腎臓病とダイアベティスの重症化予防を目指して～	医療法人小内医院	松田由利子、他
M02-02	治療の負担軽減を目指して～チルゼパチド使用によりインスリン離脱を達成した一例～	医療法人小内医院	田中 花野、他
M02-03	Beyond ダイアベティス！アドボカシーで支える肥満症合併例	医療法人小内医院	伊藤 淳子、他
M02-04	Beyond ダイアベティス！アドボカシーで支える地域包括ケア	医療法人小内医院	荒木恵利子、他
M02-05	働き世代女性糖尿病患者に対する継続的栄養支援の必要性—ライフスタイルの変化に着目した2症例—	フリーランス	小柳賀寿恵
M02-06	血糖管理より先に向き合うべきもの～治療放棄発言を呈した精神疾患合併例～	医療法人小内医院	柴田さおり、他
M02-07	難病を発症した私を助けてくれたCDEとしての生き方	社会医療法人同心会西条中央病院	十亀今日子、他
M02-08	市民啓発を目的としたダイアベティス講演会の5年間の成果と課題	メディカルコート八戸西病院	中城和香子、他
M02-09	青い光をみんなの心に！ブルーライトアップ大作戦 2025	医療法人小内医院	黒坂 千穂、他
M02-10	友の会ブルースノー最上の活動報告 2025	医療法人小内医院	矢口 直子、他

展 示 企 業

ニプロ株式会社	Life Scan Japan 株式会社
株式会社東京ミライズ	沢井製薬株式会社
テルモ株式会社	株式会社 CSM ソリューション
エムベクタ合同会社	ミニメドジャパン合同会社
アークレイ マーケティング株式会社	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
ファンデリー株式会社	株式会社おいしい健康
日本イーライリリー株式会社／田辺ファーマ株式会社	はごろもフーズ株式会社
株式会社 VIP グローバル	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
WEB 展示株式会社	
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	

広 告 掲 載 企 業

日本イーライリリー株式会社／田辺ファーマ株式会社	エムベクタ合同会社
--------------------------	-----------

ストラップ広告企業

アークレイマーケティング株式会社

共 催 企 業

ランチョンセミナー	
7月18日(土)	大正製薬株式会社 田辺ファーマ株式会社／日本イーライリリー株式会社 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 バイエル薬品株式会社 サノフィ株式会社 ジェネラルメディスンメディカル本部 アステラス株式会社／寿製薬株式会社
7月19日(日)	住友ファーマ株式会社 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 日本イーライリリー株式会社 帝人ファーマ株式会社／帝人ヘルスケア株式会社 アボットジャパン合同会社 小野薬品工業株式会社
イブニングセミナー	
7月18日(土)	一般社団法人日本病態栄養学会
モーニングセミナー	
7月19日(日)	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
ハンズオンセミナー	
7月19日(日)	ミニメドジャパン合同会社
体験プログラム	
7月19日(日)	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 日本イーライリリー株式会社 アークレイマーケティング株式会社

(順不同)

第 13 回 JADEC 年次学術集会

会 長

津村 和大

川崎市立川崎病院 病態栄養治療部

プログラム委員会

矢部 大介

JADEC / 京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学

野見山 崇

JADEC / 順天堂大学医学部附属静岡病院 糖尿病・内分泌内科

赤司 朋之

JADEC / 社会医療法人シマダ嶋田病院 内科

中村 昭伸

JADEC / 北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室

松橋 有紀

JADEC / 弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学

内田 貴康

JADEC / 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 内分泌代謝科

柴田 大河

JADEC / 大垣市民病院 糖尿病・腎臓内科

山崎 裕自

JADEC / 関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター

濱田 淳平

JADEC / 愛媛大学大学院医学系研究科 分子・機能領域小児科学講座

下野 大

JADEC / 二田哲博クリニック姪浜

村上 隆亮

JADEC / 京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学

第 13 回 JADEC 年次学術集会 抄録集

2026 年 7 月 18 日 発行

編集・発行

JADEC (公益社団法人日本糖尿病協会)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-2-4 麹町セントラルビル 8 階

T E L (03) 3514-1721 F A X (03) 3514-1725
